

## 脳脊髄液減少症

この疾患は外傷、突発的に脊髄の硬膜の弱い部分から髄液が漏れて低髄液圧になり立ったまま、座ったままでいると頭痛、めまい、しびれなど出てきます。  
体位により症状が変化することが特徴です。

検査	所見	場所
CT	とりあえず脳腫瘍、脳出血がないことを確認します。	当院で検査可能
MRI	造影MRIで硬膜が肥厚していることを確認します。	病院で
インジウムによりアイソトープ検査	髄液の漏れを確認します。	病院で
治療	3日から7日の安静 場合によっては点滴	ブラッドパッチによる治療 入院3日から5日

### 当院のブラッドパッチ紹介先病院

川崎 麻生病院 脳外科	044-987-2522	川崎市麻生区上麻生6-25-1
熱海 国際医療福祉大学 脳外科	0557-81-9171	熱海市東海岸13-1